

令和4年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報(No.10)

令和4年5月13日

網走西部地区水産技術普及指導所

5月13日に紋別海域で行った浮遊幼生調査の結果をお知らせします。

**ホタテ幼生は 130~290 μmまで連続して出現
250 μm以上が増加**

◎浮遊幼生調査結果(表1)

ホタテ幼生の出現状況は下記のとおりです(免疫染色法による)。

表1 浮遊幼生調査結果

		紋別(20m)
		5月13日
ホ タ テ ガ イ	殻長	個/トッ
	130以下	191.7
	140-	79.2
	150-	56.6
	160-	23.3
	170-	20.5
	180-	4.2
	190-	2.8
	200-	2.8
	210-	4.2
	220-	4.2
	230-	2.8
	240-	2.1
	250-	4.2
	260-	0.7
270-	1.4	
280-	1.4	
290-	0.7	
300-		
計		403.2
その他二枚貝		2,954.6

【紋別】水深 20m

130以下~290 μm 403.2 個/トッ

<前回> 130~240 μm 4713.8 個/トッ

小型の幼生が依然として多いですが、250 μm以上(付着サイズ)の出現数が増加しています。今後も大型の幼生は増加すると思われます。

◎環境調査結果

【水温・塩分(表2及び2頁参照)】

紋別海域の水温は8.3~9.7℃でした。塩分は33psu台でした。

【サンプル海水】

海水はほぼ透明で植物プランクトンはわずかであり、大型の植物プランクトンはほとんど確認されませんでした。動物プランクトンはカイアシ類が主体でした。

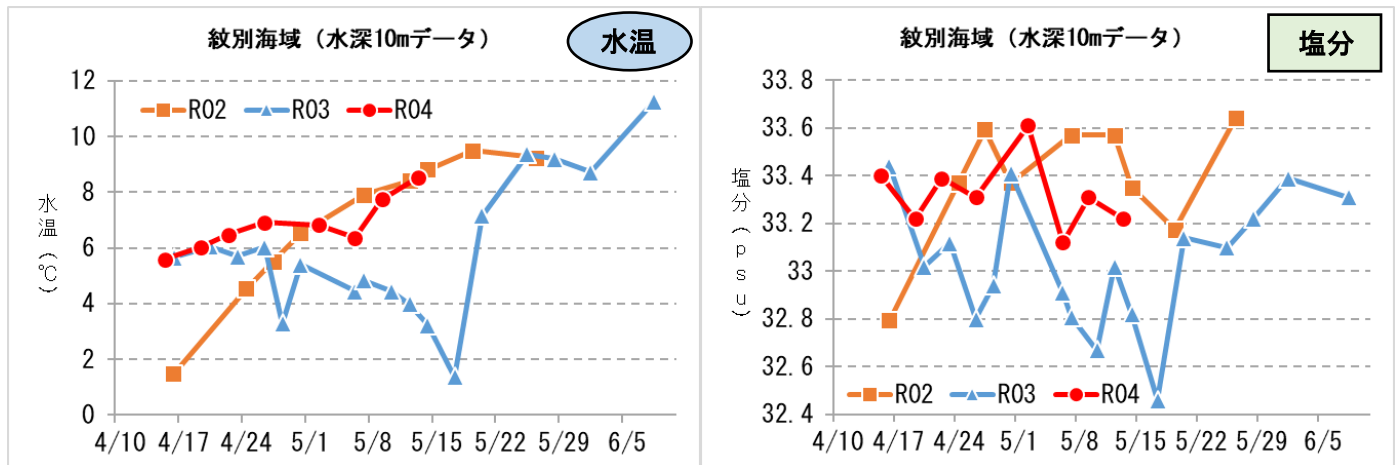
表2 環境調査結果

深度 m	紋別(20m地点)	
	水温 °C	塩分psu
0	9.7	33.04
5	8.6	33.21
10	8.5	33.22
15	8.3	33.28
底	8.3	33.27

底: 17.4m

※20m 1回曳き

◎海域の水温および塩分の推移



◎他地区の情報

・浮遊幼生調査

5/10 枝幸 159.6 個/トシ 140~290 μm (モード 150 μm)
 \Rightarrow 250 μm 以上の合計出現数は 13.1 個/トシ

◎今後の調査予定(浮遊幼生調査)

5/17 雄武地区、紋別地区